

筆休め「とりあえずハガキ」ガイド



他の住所録を「筆休め」で使うには? 「筆休め」の住所録に、他のアプリケーションで作成した 住所録データを取り込むには? 取込みファイルを指定する 1 まず、他のアプリケーションで作った住所録データを、CSV形式で保存 しておいてください。 (保存の詳しい説明は、住所録を作成した アプリケーションのマニュアルをご覧ください) RGENEXT 筆体動 - 住所録 編集(E) 表示(画面左上の[ファイル]メニューから[他の 新規作成の0 住所録の取込み]をクリックして選択します。 CtrieS 別名で保存(4)。 他の住所縁の取り込み00。 取込み確認が表示されます。[はい]を IRCENEXT TEMO 3 現在間にている住所時に、他の住所結データを取り込みます。 よろしいですか? クリックします。 1000 00200 「他の住所録の取り込み」画面が表示されます。①のように取り込む ファイルの種類をクリックして選択し、②の「次へ」をクリックします。 de la la companya 取り込むファイルの種類を選択してください 2010 開いている住所録に、すでに情報が入力されている場合取り込む情報が追加されます。 5 [ファイル]欄の右の[参照]をクリックします。 住所編の取り込ま カファイルの選択 筆休市にインボートするCSVファイルを選択します。 M インボートするファイルの選択 参照(10)。 (夏&@) 次へゆう キャンセル

6 ①をクリックして[ファイルの場所]ボックスに取り込むファイルを選択 し、②の「開く」をクリックします。すると選択したファイル名が「4 取り 込みファイルを選択する」の画面に表示されます。「次へ」をクリックします。



「筆休め | の項目に割当てる

取り込む住所録データの各項目を、「筆休め」の項目に割当てます。割当て 方は、「一括割当」と「手動割当」の2通りあります。「一括割当」ができない ときは「手動割当」の手順で進めてください。

A 一括割当

ハガキ作成ソフトや電子メール用ソフトなどで作った住所録データは、[一括 割当1機能を使って、自動的に「筆休め」の項目に割当てることができます。

B 手動割当

[一括割当]欄に表示されないソフトのファイルデータは、各項目を1つずつ -「筆休め | の項目に割当ててください。

補足

Excelのデータを取り込んだときは、「シート項目の選択 | 画面が表示されます。[Shift]キーを 押しながらカーソルキーを移動すると、取り込む範囲を変更できます。

A 一括割当

①の[一括割当]のリストボックス右の[▼]をクリックして住所録を作成したソフトをさがし、クリックして選択します。



注意

「一括割当」で取り込むことができるデータは下記の通りです。 筆休め2002住所録ファイル形式 筆まめV13 住所録ファイル形式 筆ぐるめ10住所録ファイル形式

筆王2003住所録ファイル形式

確認の画面が表示されます。 [はい]をクリックします。



元の住所録の各項目が一括して割当てられます

B 手動割当

①のようにICSVファイルの項目1を1つづつクリックして選択します。割当 てる項目をカテゴリタブを切替えながら、②の「住所録の項目」から選択しま す。③の[割当]をクリックします。



[CSVファイルの項目]の[割当]に割当てた項目が表示されます。



上記の手順を繰り返し、[CSVファイルの項目]の各項目を割当てたら、 [完了]をクリックします。

注意

項目名も住所録に取り込むときは、[項目名を読み飛ばして変換する(K)]を選択してお いてください。

取り込んだ住所録の保存

「住所録」ウィンドウに取り込んだデータが追加されています。これで、住 所録の取り込みが終了しました。[ファイル(F)]メニューから[別名で保存] を選択します。

